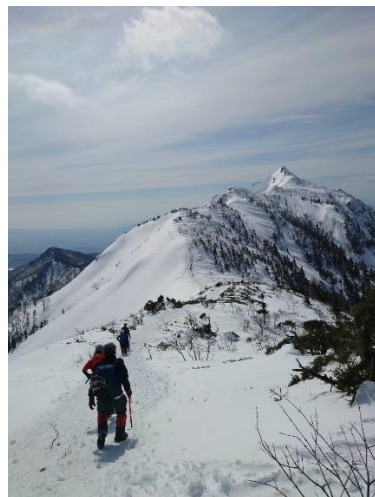


JAC 埼玉支部 2022 年度 3 月月例山行 (報告)  
四季の山冬山 上州武尊山 (2158m) グレード ☆☆☆

早朝の関越高速道の渋滞を避ける目的で、前夜仮眠宿泊をしました。翌日朝のリフト 券売り場にある登山者用窓口には長蛇の列ビックリ。リフトを乗り継ぎリフト終点登山 出発場迄登りそこからいよいよアイゼンを履きとピッケル持ち長蛇の列に入り最初の剣ヶ峰山への急登を登る。頂上の狭い場所に順番を待ち今回のポイントである岩と雪のミックスの崖をバックで慎重に降りる。後は UPDOWN を繰り返して、混雑している 360 度景色の頂上に立つことができた。下山まずは、遠く見えている剣ヶ峰山へ、急登を登りピークを越し無事リフト終点到着した。真っ白な雪とマウンテンブルーの空の色、エビのしっぽに感動したのも良き仲間がいたからこそその登山でした。

注：橋本さん文一部引用

1. 日 程：2023 年 3 月 5 日 (日) 無風快晴
2. 場 所：上州武尊山 (2158m)
3. 集 合：前夜泊として「沼田健康ランド」に仮眠宿泊、翌 5 日午前 8 時川場スキー場
4. 実行程：8：45 川場スキー場スキーリフト「桜川 XP・クリスタル XP」発→9：35 剣ヶ峰山  
→11：22 上州武尊山山頂→13：34 剣ヶ峰山→14：00 「桜川 XP・クリスタル XP」着
5. 歩行時間：約 5 時間 20 分 (含む休息)
6. 参加者：5 名 (敬称略：CL 古川、SL 生田、山崎、橋本、朝井)
7. 参加条件：冬山経験者、アイゼン・ピッケル等冬山装備持参者で練習等された方
8. 装 備：冬山装備 (冬靴・冬山防寒具・アイゼン・ピッケル・ライト、昼食、行動食、マスク、アルコール消毒液等)
9. 記録



作成：CL 古川

## 【参加者の感想】

16586 朝井紀久子

昨年、友人達と初トライした時に、バス渋滞で登山開始が遅れ、更に天候が下り予報、少し疲労ぎみの人もいる、という状態で、ベテランの方の判断で途中で引き返しました。その時に、雪山の判断の難しさを感じ、今回、悪天であつたら再度、判断の勉強をしたい事、そしてもし好天であれば美しい真っ白な稜線と山頂に行きたいと思っていました。結果、今回は、最高のロケーションでの登頂となりました。本当にありがとうございました！

16551 生田詳子

青い空と白い山のコントラストが美しく、風も無くポカポカな天気、とにかく最高の山行でした。CLの古川さんから、雪山についての教をところどころで教えていただき、充実感満載でした。参加者の皆さん、本当にありがとうございました！

15954 山崎保夫

久しぶりの雪山でした。快晴の天気恵まれ、朝の空気を胸いっぱい吸い込むと少し冷たくなりこの空気懐かしいと感じました。

稜線を望むと蟻のような登山者の姿が見える。遥かなる山の頂を望み、頑張ろうと意気込み足が軽やかになり、楽しい気分です。頂上から見た日光連山、上州の山々等、こんな良い天気、神様が与えたとしか言えない雲一つない眺め、ああ、来てよかった。と心の中で思わず口ずさみ、感動しました。古川さんリーダー有難うございました。橋本さん、生田さん、朝井さん、一期一会の山行有難うございました。

14909 橋本久子

久しぶりの雪山登山で真っ白な雪とマウンテインブルーの空の色、そして懐かしいエビのしっぽに感動した。アイゼンの噛む雪の感触も心地よくこの山行も素晴らしい思い出になるはずだった。だが、暗転。持病のような脚の吊りに襲われあと少しで頂上というところで足が全く動かなくなってしまった。芍薬はもちろん、ロキソニンや見知らぬ青年からのロイヤルゼリー入りの強壯剤(?)などを投与、ようやく頂からの白く輝く山脈を眺めることが出来たのである。辛抱強く付き合ってくださったパーティーの皆さんに感謝します。

8317 古川史典

久しぶりの雪山。12本歯アイゼンとピッケルでの登行、アイゼンのギシギシ音ピッケルを雪上に刺した時のきしみ音すべてが安心をもたらしてくれました。年に何回もないだろうと思われる無風快晴360度の景色、すべてが良き仲間がいたからこそと思います。ありがとうございました。